

水道水はどれくらい安全なの？



でも、安全性は確かなのですか？ ミネラルウォーターの方が価格が高い分、安全なんじゃないのかな…。

じゃあ次は水道水の検査について説明しよう。川西市では、毎月市内給水栓6カ所で採水して、水質試験を行っているんだ。川西市の水道水は、ミネラルウォーターより多くの検査をしていて、93項目もしているんだ。多くの検査をすることで安全な水道水をみんなのお家や学校などに送っているんだよ。



水道水にはどうして塩素が入っているの？



水道水の方が多くの検査をしているのですね！ ちゃんと水質試験をして安全な水道水なら、塩素は必要ないんじゃないですか？

そんなことはないよ。じゃあ次は水道水に入っている塩素について説明しよう。日本では、安全性を保つために0.1～1.0mg/Lの残留塩素※が水道水に含まれていることが、水道法という法律によって定められているんだ。この残留塩素がないと、作ってからみんなのお家に届くまでに水道水に雑菌が湧き、安全な水道水を供給することができないんだ。この残留塩素があるから、僕たちは安心して飲んだり手を洗ったりでき、安全な生活を送ることができるんだよ。 ※塩素が雑菌などを分解した後に水中に残っているもの



残留塩素ってとても大事な役割をしているのですね。水道水に対する印象がだいぶ変わりました。これからは節約も兼ねて、マイボトルで水道水を持ち歩くことにします。ところで自宅で水道水をおいしく飲む方法ってありますか？



あるよ！水道水のおいしさに大きな影響を与えているのは「水の温度」なんだ。厚生労働省の調べによると水道水の温度は10～15℃が最もおいしいとされているんだ。だから冷蔵庫で冷やすことでおいしく飲めるんだよ。また、レモンをしばるとレモン風味のすっきりした味わいを楽しめるよ。



みんなが水道水を安心して使ってくれることで、これからも安心して水道水が使えることに繋がるんだ。次に、水道事業がどのように運営されているか説明しよう。一緒に下水道事業も紹介するから参考にしてみてね。